

地域別環境配慮指針について

1 目的

本市では、気候、土地利用、歴史、産業、自然環境その他の環境特性が各地域により異なりますので、その特性に合わせたきめこまやかな取組を展開する必要があります。

本章では、豊かで快適な環境を確保しつつ、持続可能で活力ある地域を目指すために、各地域別の取組の指針について示します。

2 地域区分の考え方

地域区分として、表1及び図1に示すとおり、5地域とします。

なお、「中山間地域」は、総合的・計画的な振興策を講じるため、中山間地域全体に係る振興計画となる「長野市やまざと振興計画」※に準拠しています。その他の地域区分は、環境基本計画後期計画と整合を図っています。

※ 「長野市やまざと振興計画」では、特定農山村法、長野県中山間地域に係る要綱及び長野市過疎地域自立促進計画に基づき、次の表1の13地区を「中山間地域」と指定しています。

表1 地域区分

地域区分名	地区名
市街地地域	第一、第二、第三、第四、第五、芹田、古牧、三輪、吉田、安茂里
市街地周辺地域	古里、柳原、大豆島、朝陽、若槻、長沼、豊野
犀南地域	篠ノ井（信里を除く。）、川中島、更北
松代・若穂地域	松代（西条、豊栄を除く。）、若穂（保科を除く。)
中山間地域	浅川、小田切、芋井、篠ノ井（信里）、松代（西条、豊栄）、若穂（保科）、七二会、信更、戸隠、鬼無里、大岡、信州新町、中条

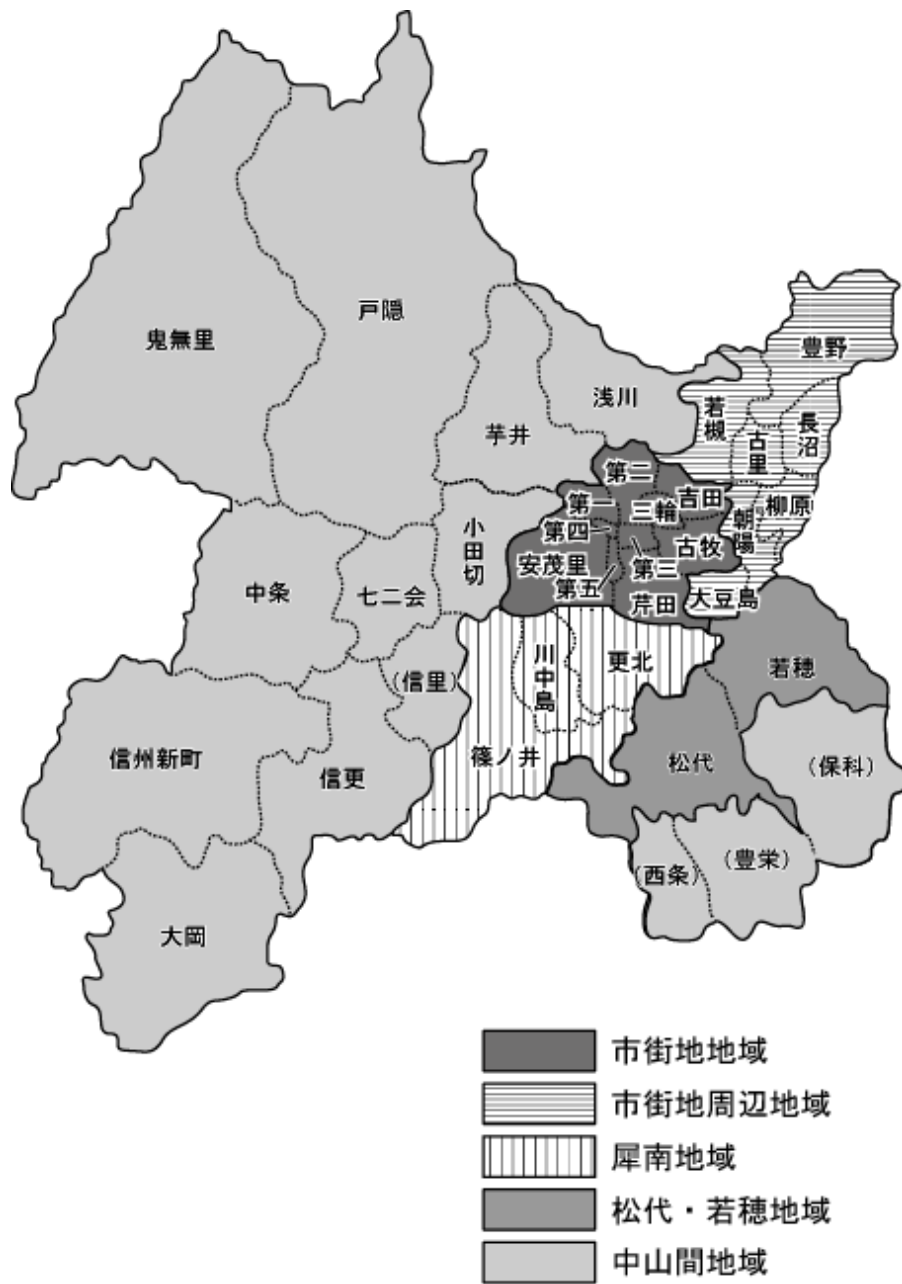


図1 地域区分

3 地域別の取組の指針の対象

本章における取組の指針は、対象地域の住民、事業所（現在事業所がある、または将来的に事業展開する可能性のある事業者）、行政を対象としています。

4 各地域の特性と取組の指針

市街地地域

(1) 対象地域

第一、第二、第三、第四、第五、芹田、古牧、三輪、吉田、安茂里

(2) 地域の特性

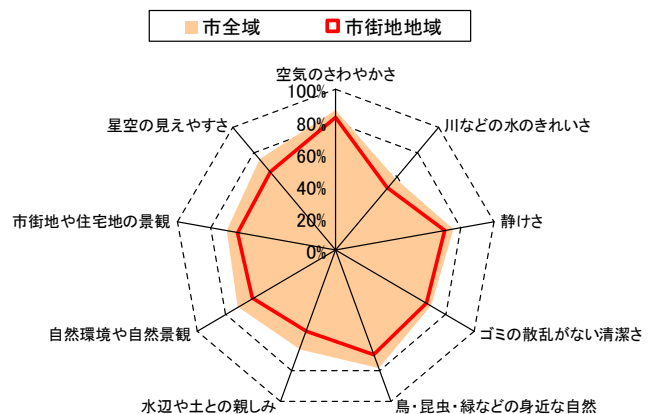
地域の特性を、長野市環境白書、長野市環境基本計画後期計画、長野市やまざと振興計画、H22年度市民アンケート、その他関連計画等（以下、「環境白書等」という。）を参考に下記のとおり整理しました。

● 地域の概況

- ・ 本地域の大部分が長野盆地に位置します。西部に丘陵地の裾を裾花川が流れ、地域南部を流れる犀川に注ぎ込んでいます。盆地部には裾花川・犀川から取水した用水路が葉脈のように流れています。犀川の河川敷には多くの鳥が集まり、豊かな自然環境を有しています。
- ・ 地域西部には、旭山、北部には地附山、大峰山の山々を覆う緑が広がっています。大峰山は風致保安林に、旭山は郷土環境保全地域に指定されています。
- ・ 長野駅を中心に、県都としての中心市街地、周辺部に住宅地が広がっています。
- ・ 既存の中心部は、大型店の撤退等、商業機能の郊外展開により商業地としての求心力の低下が見られましたが、再開発事業等、新たな拠点形成も進んでいます。
- ・ 善光寺とその門前町を中心に、県内でも有数の歴史的環境が展開しています。平成19年より、「長野市中心市街地活性化基本計画」に基づき、善光寺表参道を中心として、中心市街地の活性化に向けて、さまざまな取組が進められています。

● 市民アンケートの結果に基づく住民意識

- ・ 環境に対する満足度について、全体的に市全域の傾向を下回っています。
- ・ 特に、自然環境や景観などの関連する項目について、満足度が低い結果となっています。
- ・ 川などの水のきれいさについては、満足度が60%を下回る結果となっています。



<市民の環境に対する満足度(市街地地域)>
資料)H22年度市民アンケート

(3) 地域の課題と解決に向けた取組の指針

地域の特性に基づき、現地調査結果やアンケート調査結果等を参考に抽出した地域特有の課題と、それを解決するための取組の指針を下表に示します。

表2 市街地地域特有の課題と取組の指針

環 境 課 題	取組の指針																																																
<ul style="list-style-type: none"> 河川敷へのごみの不法投棄などにより水辺環境が阻害されているところもあり、良好な水辺環境を保全する必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄の監視（パトロール）や撤去の指導などの強化を図ります。 <p>（関連施策）</p> <p>1313 不法投棄の防止と適正処理</p>																																																
<ul style="list-style-type: none"> 大気に関しては全般的に良好ですが、幹線道路付近では、自動車交通に起因する大気の汚染が認められます。 環境騒音調査において、夜間の環境基準達成率が低い傾向にあり、交通騒音などが音源として考えられます。 水生生物調査にもとづく水質判定結果（H20）では、調査地点11地点のうち、市街地の下流部に当たる4地点で「きたない水」と判定され、前回調査（H15）に比べ、悪化しています。また、市街地の上流部に当たる4地点では、「きれいな水」と判定されています。 <p>《水生生物から判定した河川の水質（H20 結果）》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>河川名</th> <th>地点名</th> <th>水質階級※</th> <th>傾向 (H15 比)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湯福川</td> <td>長野西高北</td> <td>I きれいな水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>松林幹線</td> <td>湯福川合流点</td> <td>III きたない水</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>堀切沢</td> <td>堀切大橋</td> <td>III きたない水</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>八幡山王堰</td> <td>県庁西</td> <td>I きれいな水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>北八幡川</td> <td>鍋屋田小学校南</td> <td>II 少しきたない水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>北八幡川</td> <td>長野陸運支局南</td> <td>III きたない水</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>南八幡川</td> <td>桜ヶ岡中学校南</td> <td>III きたない水</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>南八幡川</td> <td>三陽中学校北東</td> <td>II 少しきたない水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>四ヶ郷用水</td> <td>長野市薬剤師会東</td> <td>I きれいな水</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>金山沢</td> <td>杏花台団地遊園地東</td> <td>I きれいな水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>太田沢</td> <td>西蓮寺東</td> <td>II 少しきたない水</td> <td>↑</td> </tr> </tbody> </table>	河川名	地点名	水質階級※	傾向 (H15 比)	湯福川	長野西高北	I きれいな水	→	松林幹線	湯福川合流点	III きたない水	↓	堀切沢	堀切大橋	III きたない水	↓	八幡山王堰	県庁西	I きれいな水	→	北八幡川	鍋屋田小学校南	II 少しきたない水	→	北八幡川	長野陸運支局南	III きたない水	↓	南八幡川	桜ヶ岡中学校南	III きたない水	↓	南八幡川	三陽中学校北東	II 少しきたない水	→	四ヶ郷用水	長野市薬剤師会東	I きれいな水	↑	金山沢	杏花台団地遊園地東	I きれいな水	→	太田沢	西蓮寺東	II 少しきたない水	↑	<ul style="list-style-type: none"> 大気、騒音、水質などの環境監視を計画的に行い、環境汚染の防止・低減に努めます。 水質の改善に努めます。 <p>（関連施策）</p> <p>2111 計画的な環境監視の実施</p> <p>2131 有害化学物質の計画的な監視と公表の実施</p> <p>2211 生活型公害の防止と適切な対策の推進</p>
河川名	地点名	水質階級※	傾向 (H15 比)																																														
湯福川	長野西高北	I きれいな水	→																																														
松林幹線	湯福川合流点	III きたない水	↓																																														
堀切沢	堀切大橋	III きたない水	↓																																														
八幡山王堰	県庁西	I きれいな水	→																																														
北八幡川	鍋屋田小学校南	II 少しきたない水	→																																														
北八幡川	長野陸運支局南	III きたない水	↓																																														
南八幡川	桜ヶ岡中学校南	III きたない水	↓																																														
南八幡川	三陽中学校北東	II 少しきたない水	→																																														
四ヶ郷用水	長野市薬剤師会東	I きれいな水	↑																																														
金山沢	杏花台団地遊園地東	I きれいな水	→																																														
太田沢	西蓮寺東	II 少しきたない水	↑																																														

※「水質階級分類」	
水質階級	水質状況
水質階級Ⅰ	きれいな水
水質階級Ⅱ	少しきたない水
水質階級Ⅲ	きたない水
水質階級Ⅳ	大変きたない水

<ul style="list-style-type: none"> 善光寺表参道を中心に、重要な観光地資源を抱え、まちの美化は重要な課題です。 まちの美化は、治安維持にも繋がります。 	<ul style="list-style-type: none"> 条例に則り、ポイ捨ての監視やモニタリング、清掃活動を推進します。 放置自転車対策を行い、美しく、歩きやすいまちづくりを推進します。 <p>(関連施策)</p> <p>2221 まちの美化の推進</p> <p>2223 放置自転車の発生抑制</p>
<ul style="list-style-type: none"> 生活道路や駐輪場の整備、放置自転車への対策等、自転車を快適に利用できるまちづくりが必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> サイクル&ライドを促進します。 放置自転車の発生を抑制するため、啓発や巡回指導を実施します。 <p>(関連施策)</p> <p>2223 放置自転車の発生抑制</p> <p>5133 サイクル&ライドの促進</p>
<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地や住宅地ではまとまった緑はあまり見られず、市民が日常的に憩い、交流できる公園等の空間も不足しています。 みどりには多様な機能があり、生物多様性保全、住民のアメニティ、二酸化炭素の吸収、ヒートアイランドの防止など、多面的な機能が期待され、各機能を最大限発揮できるように配慮することが重要です。 市民アンケートにおいて「まちのみどり」に対する要望が極めて多い結果となっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共事業による取組（道路、都市公園、公共施設等の植栽面積や樹木本数の増加、既存緑地の質の向上）を推進します。 緑地の保全、整備においては、緑の拠点とそれらを結ぶ緑のネットワークの形成に配慮します。 民間事業者の取組を支援します（事業所や店舗等の緑化の取組をサポート）。 市民や NPO 等の取組を支援します（宅地の緑化、公共緑地の維持管理等）。 <p>(関連施策)</p> <p>4111 市街地における緑の保全・創出の推進</p> <p>4112 「緑のネットワーク」の形成推進</p>

	<p>4113 既存緑地の機能向上の検討 4114 緑化義務基準の適切な運用 4115 公共施設等の緑化促進 4116 保存樹木・樹林の保存 4117 植栽木等への在来種の使用推進 4121 地域住民と連携した緑地の維持管理の推進 4122 緑化に関する補助制度の検討</p>
<p>・ 市民アンケートにおいて、「水辺や土との親しみ」に対する満足度は、H17年度に比べて改善しているものの、依然として市全体の結果に比べ低い結果となっています。</p>	<p>・ 中小河川や用水などについて、良好な水辺環境を保全・復元し、市民が自然に親しむことのできる生態系豊かな親水空間の整備を図ります。</p> <p>(関連施策)</p> <p>4221 中小河川等における生態系豊かな親水空間の整備及び多自然型水辺づくりを推進 4223 市民等による水辺環境の維持管理活動の支援</p>
<p>・ 暮らしやすく、かつ、低炭素型のコンパクトな市街地の形成を目指す必要があります。</p>	<p>・ 環境負荷の少ないコンパクトシティの考えを取り入れた都市づくりを推進します。 ・ サイクル&ライドを促進します。 ・ 市街地交通の円滑化を推進します。</p> <p>(関連施策)</p> <p>4331 多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進 5132 公共交通機関の整備と確保・維持 5133 サイクル&ライドの促進 5136 市街地交通の円滑化の推進</p>

市街地周辺地域

(1) 対象地域

古里、柳原、大豆島、朝陽、若槻、長沼、豊野

(2) 地域の特性

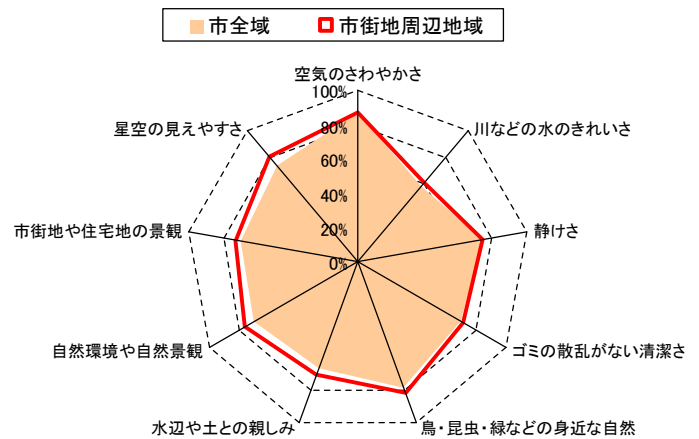
地域の特性を、環境白書等を参考に下記のとおり整理しました。

● 地域の概況

- ・ 西北端に飯縄山がそびえ、豊かな自然環境が展開しています。北東部は、豊野地区においてなだらかな丘陵が広がっています。東端には千曲川が流れ、河川沿いに長野盆地が展開しています。地域北部を東西方向に浅川が流れ、南部では東から千曲川に中小河川が注ぎ込みます。
- ・ 盆地部は中心市街地から連続して市街化が進行しています。

● 市民アンケートの結果に基づく住民意識

- ・ 環境に対する満足度について、全体的に市全域の満足度をやや上回る結果となっています。
- ・ 川などの水のきれいさについては、他地域と同様に、満足度が約60%と低い結果となっています。



＜市民の環境に対する満足度(市街地周辺地域)＞
資料)H22 年度市民アンケート

(3) 地域の課題と解決に向けた取組の指針

地域の特性に基づき、現地調査結果やアンケート調査結果等を参考に抽出した地域特有の課題と、それを解決するための取組の指針を下表に示します。

表3 市街地周辺地域特有の課題と取組の指針

環境課題	取組の指針
<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川敷や山間地などでごみの不法投棄が多く見られます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不法投棄の監視（パトロール）や撤去の指導などの強化を図ります。 <p>(関連施策) 1313 不法投棄の防止と適正処理</p>

- 水生生物調査にもとづく水質判定結果（H20）では、調査地点7地点の内、5地点で「少しきたない水」と判定されています。また、前回調査（H15）に比べ、3地点で改善しています。

《水生生物から判定した河川の水質（H20 結果）》

河川名	地点名	水質階級	傾向 (H15 比)
土京川	上野中央公園北	Ⅱ 少しきたない水	↑
駒沢川	駒沢大橋	Ⅱ 少しきたない水	→
浅川	稲田大橋	Ⅱ 少しきたない水	↑
浅川	三駒橋	Ⅱ 少しきたない水	→
三念沢	長谷橋	Ⅲ きたない水	新規
隅取川	南石集会所南	Ⅲ きたない水	新規
田子川	新蔵坊橋	Ⅱ 少しきたない水	新規

※「水質階級分類」

水質階級	水質状況
水質階級Ⅰ	きれいな水
水質階級Ⅱ	少しきたない水
水質階級Ⅲ	きたない水
水質階級Ⅳ	大変きたない水

- 水質の環境監視を計画的に行い、環境汚染の防止・低減に努めます。

(関連施策)

2111 計画的な環境監視の実施

- 北部はアカマツ群落などの二次林が展開する森林域となっています。かつて薪炭林などとして生活と結びついてきた森林が現在は活用されなくなり、維持管理の低下、森林環境の悪化が懸念されます。

- 森林の持つ多様な公益的機能を維持しつつ、林業の振興・活性化を促進します。
- 里山の保全に取り組みます。

(関連施策)

3211 里山保全策の検討

3223 森林の安定的かつ健全な利用の推進

- 平坦地の農地は、中心部の市街地の拡大や商業施設の進出などにより、住宅地などに転換される傾向にあります。また、条件が不利な農地において遊休地化が見られます。

- 開発行為に対して、適切な土地利用に誘導し、農地を保全します。
- 新規就農者の支援や、耕作放棄地の有効活用を促進します。

(関連施策)

3233 新規就農者の支援

3236 耕作放棄地の有効活用の促進

<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民アンケートにおいて、大切な環境として「浅川」をあげる地域住民が多く見られました。 ・ 自然とのふれあいの場としての機能を求める意見やホタルや魚類など、生物の多様性を保全に取り組むべきとの意見がありました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浅川を中心とした生物の多様性と親水空間の確保が両立した水辺空間の創出を目指します。 ・ ホタル舞う浅川を目指した調査・整備等の推進を検討します。 ・ 地域住民の水辺と触れあう場及び機会の創出を推進します。 <p>(関連施策)</p> <p>3121 希少動植物の保全・保護</p> <p>4221 中小河川等における生態系豊かな親水空間の整備及び多自然型水辺づくりを推進</p> <p>4223 市民等による水辺環境の維持管理活動の支援</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路沿いの開発による、無秩序な沿道立地により、道路の交通機能を損なわないよう、計画的な立地を誘導していく必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発行為に対して、生活環境や交通機能等への影響を及ぼさない、計画的な立地に誘導します。 <p>(関連施策)</p> <p>4331 多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区画整理事業による住宅地の開発、道路整備などが進み、交通渋滞が解消されつつある一方、交通量は増加しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過度に自動車に頼らない、公共交通機関などを含めた多様な交通手段を確保し、利用を促進します。 ・ 引き続き、交通渋滞の解消や沿道騒音防止の推進に取り組みます。 <p>(関連施策)</p> <p>5131 モビリティ・マネジメントの実施と公共交通機関の利用促進</p> <p>5132 公共交通機関の整備と確保・維持</p> <p>5133 サイクル&ライドの促進</p> <p>5135 交通渋滞の解消や沿道騒音防止の推進</p>

犀南地域

(1) 対象地域

篠ノ井（信里を除く。）、川中島、更北

(2) 地域の特性

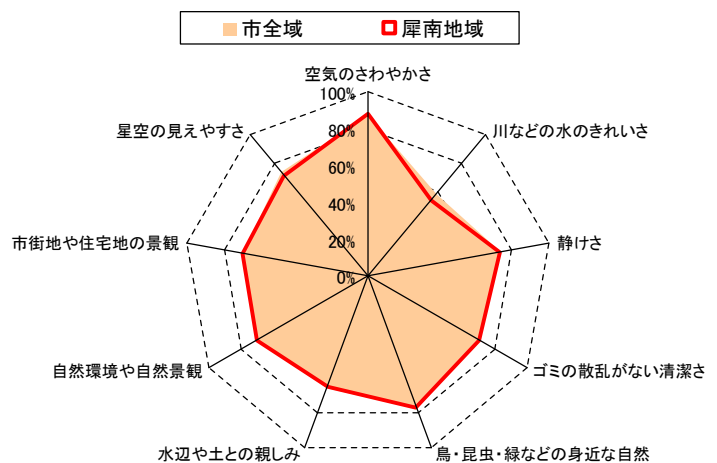
地域の特性を、環境白書等を参考に下記のとおり整理しました。

● 地域の概況

- ・ 犀川、千曲川において豊かな水辺が展開しています。千曲川と犀川に挟まれた本地域内には、犀川を水源とする用水路が葉脈のように流れています。
- ・ 地域西部には山地が広がっています。
- ・ 千曲川沿いと西部を流れる用水沿いにまとまった農地が広がっています。
- ・ 北部を犀川、南東部を千曲川が流れ、水鳥が多く訪れるなど、豊かな水辺空間が形成されています。
- ・ 川中島の古戦場など歴史的資源を活かした公園が整備されています。
- ・ 幹線道路が整備され、農地において住宅地などの開発が進んでいます。
- ・ 鉄道駅周辺や幹線道路沿いを中心に市街地が広がっています。冬季オリンピックに端を発して、その後も継続して幹線道路の整備や区画整理事業が進められ、地域全体の人口も増加してきました。これに伴い、農地の住宅地への転用も進んでいます。

● 市民アンケートの結果に基づく住民意識

- ・ 環境に対する満足度について、ほぼ市全域の満足度と同様の傾向を示しています。
- ・ 川などの水のきれいさについては、他地域と同様に、満足度が約60%と低い結果となっています。



<市民の環境に対する満足度(犀南地域)>
資料)H22年度市民アンケート

(3) 地域の課題と解決に向けた取組の指針

地域の特性に基づき、現地調査結果やアンケート調査結果等を参考に抽出した地域特有の課題と、それを解決するための取組の指針を下表に示します。

表4 犀南地域特有の課題と取組の指針

環 境 課 題	取組の指針																																														
<ul style="list-style-type: none"> 河川敷や山間地などでごみの不法投棄が多く見られます。 	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄の監視（パトロール）や撤去の指導などの強化を図ります。 <p>（関連施策）</p> <p>1313 不法投棄の防止と適正処理</p>																																														
<ul style="list-style-type: none"> 大気に関しては全般的に良好ですが、幹線道路の付近では自動車交通に起因する大気汚染が認められます。 自動車交通騒音に関しては、夜間に環境基準を超える地点があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 大気、騒音、水質などの環境監視を計画的に行い、環境汚染の防止・低減に努めます。 生活排水の河川への流入防止（水洗化の推進等）を推進します。 																																														
<ul style="list-style-type: none"> 水生生物調査にもとづく水質判定結果（H20）では、調査地点8地点について、地区内において判定結果にばらつきがあります。主に、下流部では悪い判定結果の傾向があります。また、前回調査（H15）に比べ、5地点で変化がなく、改善した地点は、1地点に留まっています。 <p>（関連施策）</p> <p>2111 計画的な環境監視の実施</p> <p>2131 有害化学物質の計画的な監視と公表の実施</p> <p>2211 生活型公害の防止と適切な対策の推進</p>																																															
<p>≪水生生物から判定した河川の水質（H20 結果）≫</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>河川名</th> <th>地点名</th> <th>水質階級</th> <th>傾向 (H15 比)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>聖川</td> <td>聖川橋</td> <td>I きれいな水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>岡田川</td> <td>岡田児童館西</td> <td>III きたない水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>岡田川</td> <td>篠ノ井西小学校南</td> <td>IV 大変きたない水</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>上中堰</td> <td>飯田酒造店西</td> <td>I きれいな水</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>下堰</td> <td>川中島小学校前</td> <td>I きれいな水</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>宮堰</td> <td>明治乳業(株)北</td> <td>II 少しきたない水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>荒川堰</td> <td>長野日本無線南</td> <td>III きたない水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>小山堰</td> <td>三本柳小学校東</td> <td>III きたない水</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「水質階級分類」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>水質階級</th> <th>水質状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質階級 I</td> <td>きれいな水</td> </tr> <tr> <td>水質階級 II</td> <td>少しきたない水</td> </tr> <tr> <td>水質階級 III</td> <td>きたない水</td> </tr> <tr> <td>水質階級 IV</td> <td>大変きたない水</td> </tr> </tbody> </table>		河川名	地点名	水質階級	傾向 (H15 比)	聖川	聖川橋	I きれいな水	→	岡田川	岡田児童館西	III きたない水	→	岡田川	篠ノ井西小学校南	IV 大変きたない水	↓	上中堰	飯田酒造店西	I きれいな水	↑	下堰	川中島小学校前	I きれいな水	—	宮堰	明治乳業(株)北	II 少しきたない水	→	荒川堰	長野日本無線南	III きたない水	→	小山堰	三本柳小学校東	III きたない水	→	水質階級	水質状況	水質階級 I	きれいな水	水質階級 II	少しきたない水	水質階級 III	きたない水	水質階級 IV	大変きたない水
河川名	地点名	水質階級	傾向 (H15 比)																																												
聖川	聖川橋	I きれいな水	→																																												
岡田川	岡田児童館西	III きたない水	→																																												
岡田川	篠ノ井西小学校南	IV 大変きたない水	↓																																												
上中堰	飯田酒造店西	I きれいな水	↑																																												
下堰	川中島小学校前	I きれいな水	—																																												
宮堰	明治乳業(株)北	II 少しきたない水	→																																												
荒川堰	長野日本無線南	III きたない水	→																																												
小山堰	三本柳小学校東	III きたない水	→																																												
水質階級	水質状況																																														
水質階級 I	きれいな水																																														
水質階級 II	少しきたない水																																														
水質階級 III	きたない水																																														
水質階級 IV	大変きたない水																																														
<ul style="list-style-type: none"> 犀南地域では、公共下水道の整備が他地域に比べて遅れており、河川への汚濁負荷が大きい傾向にあります。 																																															

<p>処理区別面積整備率(H20年度末)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理区</th> <th>整備率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>東部処理区</td><td>99.4</td></tr> <tr><td>下流処理区</td><td>85.2</td></tr> <tr><td>上流処理区</td><td>64.3</td></tr> <tr><td>下流処理区(特環)</td><td>55.7</td></tr> <tr><td>飯綱処理区</td><td>61.9</td></tr> <tr><td>戸隠高原処理区</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>豊岡処理区</td><td>97.1</td></tr> <tr><td>鬼無里処理区</td><td>93.2</td></tr> <tr><td>新町処理区</td><td>89.2</td></tr> <tr><td>中条処理区</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>農東集落排水地区</td><td>100.0</td></tr> </tbody> </table>	処理区	整備率 (%)	東部処理区	99.4	下流処理区	85.2	上流処理区	64.3	下流処理区(特環)	55.7	飯綱処理区	61.9	戸隠高原処理区	100.0	豊岡処理区	97.1	鬼無里処理区	93.2	新町処理区	89.2	中条処理区	100.0	農東集落排水地区	100.0	
処理区	整備率 (%)																								
東部処理区	99.4																								
下流処理区	85.2																								
上流処理区	64.3																								
下流処理区(特環)	55.7																								
飯綱処理区	61.9																								
戸隠高原処理区	100.0																								
豊岡処理区	97.1																								
鬼無里処理区	93.2																								
新町処理区	89.2																								
中条処理区	100.0																								
農東集落排水地区	100.0																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本地域では、市街地の中を葉脈のように用水路が流れていますが、水資源として、より一層の活用が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊富な「水資源」を用いて、地域の新たな魅力と活力を探ります。 ・ 水辺とのふれあいの場や新たなエネルギー源など、地域を特色付ける新たな活用方策を検討します。 ・ 需要地（住宅地、農地、各種公共施設）が隣接している点で有利です。 <p>関連施策</p> <p>4221 中小河川等における生態系豊かな親水空間の整備及び多自然型水辺づくりを推進</p> <p>5221 再生可能エネルギーの普及啓発の推進</p>																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路沿いの開発や、新たな市街地の形成は、計画的かつ環境に配慮したものに誘導する必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発行為に対して、生活環境や交通機能等への影響を及ぼさない、計画的な立地に誘導します。 <p>(関連施策)</p> <p>4331 多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進</p>																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地区画整理事業が進められた結果、市街地が拡大してきた地域です。「市街地地域」のベッドタウンでもあるため、コンパクトなまちづくりを進めるとともに、「市街地地域」へのアクセスについても、公共交通等、環境負荷の小さい交通手段を選びやすくすることが必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過度に自動車に頼らない、公共交通機関などを含めた多様な交通手段を確保し、利用を促進します。 ・ 引き続き、交通渋滞の解消や沿道騒音防止の推進に取り組みます。 <p>(関連施策)</p> <p>5131 モビリティ・マネジメントの実施と公共交通機関の利用促進</p> <p>5132 公共交通機関の整備と確保・維持</p> <p>5133 サイクル&ライドの促進</p> <p>5135 交通渋滞の解消や沿道騒音防止の推進</p>																								

松代・若穂地域

(1) 対象地域

松代（西条、豊栄を除く。）、若穂（保科を除く。）

(2) 地域の特性

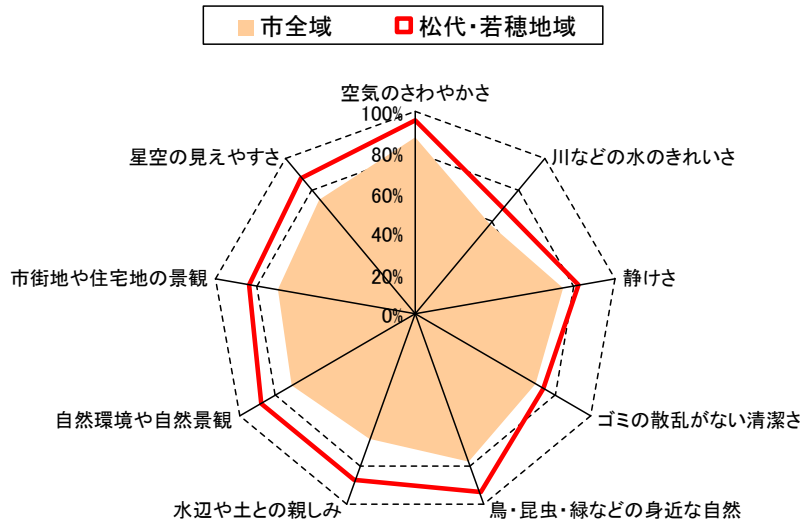
地域の特性を、環境白書等を参考に下記のとおり整理しました。

● 地域の概況

- ・ 蛭川、保科川、神田川、赤野田川など、千曲川に注ぎ込む河川沿いに広がる扇状地を中心に、農地や集落が分布しています。
- ・ 千曲川には広い河川敷が存在し、豊かな水辺環境が形成されています。
- ・ 松代地区は、国道403号沿道の町屋群、寺町、松代城址、武家屋敷群などで構成され、善光寺周辺や戸隠神社宝光社、中社周辺とともに、市を代表する歴史的な環境が展開します。市を代表する観光地ですが、地域全体の人口は減少しています。
- ・ 寺社、古墳、石仏などの史跡も多く存在しています。
- ・ 中小河川上流部には棚田が展開し、周辺の集落とともに農村環境を形成しています。

● 市民アンケートの結果に基づく住民意識

- ・ 環境に対する満足度について、全ての項目で市全域の満足度を上回っており、80～90%の市民が満足と回答しています。
- ・ 川などの水のきれいさについては、他地域よりは満足度が高いものの、本地域の他項目に比べれば低い結果となっています。



<H23年度市民アンケート結果(松代・若穂地域)>

<市民の環境に対する満足度(松代・若穂地域)>

資料)H22年度市民アンケート

(3) 地域の課題と解決に向けた取組の指針

地域の特性に基づき、現地調査結果やアンケート調査結果等を参考に抽出した地域特有の課題と、それを解決するための取組の指針を下表に示します。

表5 松代・若穂地域特有の課題と取組の指針

環境課題	取組の指針																																		
<ul style="list-style-type: none"> 山間地、河川敷及び高速道路沿いにごみの不法投棄がみられます。 	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄の監視（パトロール）や撤去の指導などの強化を図ります。 <p>（関連施策）</p> <p>1313 不法投棄の防止と適正処理</p>																																		
<ul style="list-style-type: none"> 水生生物調査にもとづく水質判定結果（H20）では、調査地点5地点について、判定結果にばらつきがあり、4階級の全てが現れています。また、前回調査（H15）に比べ、2地点が悪化しており、改善した地点は1地点に留まっています。 <p>≪水生生物から判定した河川の水質（H20結果）≫</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>河川名</th> <th>地点名</th> <th>水質階級</th> <th>傾向 (H15比)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神田川</td> <td>神田橋</td> <td>Ⅳ 大変きたない水</td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td>赤野田川</td> <td>和田橋</td> <td>Ⅱ 少しきたない水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>赤野田川</td> <td>瀬在橋</td> <td>Ⅲ きたない水</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>保科川</td> <td>小出橋</td> <td>Ⅰ きれいな水</td> <td>↑</td> </tr> <tr> <td>権五郎川</td> <td>須坂長野東 I.C 付近</td> <td>Ⅲ きたない水</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「水質階級分類」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>水質階級</th> <th>水質状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質階級Ⅰ</td> <td>きれいな水</td> </tr> <tr> <td>水質階級Ⅱ</td> <td>少しきたない水</td> </tr> <tr> <td>水質階級Ⅲ</td> <td>きたない水</td> </tr> <tr> <td>水質階級Ⅳ</td> <td>大変きたない水</td> </tr> </tbody> </table>	河川名	地点名	水質階級	傾向 (H15比)	神田川	神田橋	Ⅳ 大変きたない水	↓	赤野田川	和田橋	Ⅱ 少しきたない水	→	赤野田川	瀬在橋	Ⅲ きたない水	→	保科川	小出橋	Ⅰ きれいな水	↑	権五郎川	須坂長野東 I.C 付近	Ⅲ きたない水	↓	水質階級	水質状況	水質階級Ⅰ	きれいな水	水質階級Ⅱ	少しきたない水	水質階級Ⅲ	きたない水	水質階級Ⅳ	大変きたない水	<ul style="list-style-type: none"> 水質などの環境監視を計画的に行い、環境汚染の防止・低減に努めます。 生活排水の河川への流入防止（水洗化の推進等）を推進します。 <p>（関連施策）</p> <p>2111 計画的な環境監視の実施 2121 全戸水洗化の推進</p>
河川名	地点名	水質階級	傾向 (H15比)																																
神田川	神田橋	Ⅳ 大変きたない水	↓																																
赤野田川	和田橋	Ⅱ 少しきたない水	→																																
赤野田川	瀬在橋	Ⅲ きたない水	→																																
保科川	小出橋	Ⅰ きれいな水	↑																																
権五郎川	須坂長野東 I.C 付近	Ⅲ きたない水	↓																																
水質階級	水質状況																																		
水質階級Ⅰ	きれいな水																																		
水質階級Ⅱ	少しきたない水																																		
水質階級Ⅲ	きたない水																																		
水質階級Ⅳ	大変きたない水																																		
<ul style="list-style-type: none"> 美しい農村風景が点在していますが、遊休農地の増加、農業の担い手の減少などの課題があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 農地とそれに付随するため池などについて、生産基盤として、景観資源として、多様な生物の生息場として、適切に保全していきます。 <p>（関連施策）</p> <p>2111 計画的な環境監視の実施 3234 環境にやさしい農業の促進</p>																																		
<ul style="list-style-type: none"> 「観光活性」と「環境保全」が相乗効果を生み出し、地域の活性化に繋がるための「歴史と革新の融合」を目指すことが重要です。 市民アンケートにおいて、歴史的文化財等に対し 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史性をふまえたまちづくりを推進しつつ、新たな魅力や付加価値を検討し、地域の活性化に取り組みます。 新旧の知恵と技術をミックスした、ク 																																		

<p>る強い地域住民の思い入れが伝わってきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> この地域資源の魅力をさらに向上させつつ、地域として環境にやさしい生活様式を見直すことが重要です。 	<p>リーンな生活様式を推進（再生可能エネルギーの利用促進）します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光地としての魅力を向上（視察需要等の取り込み）します。 <p>（関連施策）</p> <p>4321 歴史的な文化財の保存とそれを活用した景観整備の推進</p> <p>4324 歴史性をふまえたまちづくりの推進</p>
---	--

中山間地域

(1) 対象地域

浅川、小田切、芋井、篠ノ井（信里）、松代（西条、豊栄）、若穂（保科）、七二会、信更、戸隠、鬼無里、大岡、信州新町、中条

(2) 地域の特性

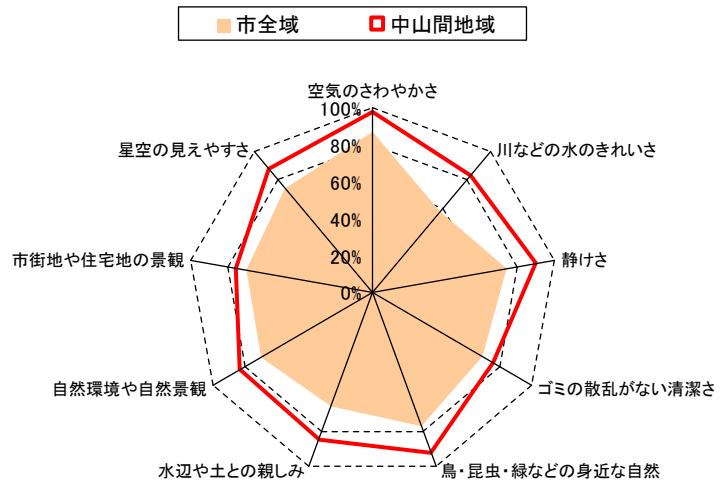
地域の特性を、環境白書等を参考に下記のとおり整理しました。

● 地域の概況

- ・ 本地域は、ほとんどが山地、丘陵地で構成されています。北部には飯縄山、戸隠山がそびえ、山地上部に分布する森林や池沼、湿地など豊かな自然環境が存在しています。
- ・ 主な河川としては北部では裾花川、中部では犀川、南部には聖川が東西方向に流れ、それぞれの川に沢筋から小河川が流れ込んでいます。
- ・ 飯縄山や戸隠山の上部は上信越高原国立公園の特別地域、飯綱高原は長野市自然環境保全条例に基づく自然環境保全地域及び飯綱高原都市計画区域、聖山高原は県立自然公園の指定を受けています。また、観光レクリエーション地として、スキー場、別荘地、ゴルフ場などが整備され、シーズン中には多くの観光客が訪れています。
- ・ 鬼無里地区の裾花川源流域は、ミズバショウの群生地やブナ原生林を抱える自然の宝庫となっています。
- ・ 戸隠連峰は、標高差が大きく、地形的に複雑である等の特性により、多様な植物相を有しています。
- ・ 飯綱高原は上信越高原国立公園の特別地域、長野市自然環境保全条例に基づく自然環境保全地域及び飯綱高原都市計画区域となっています。飯縄山麓には浅川大池や猫又池などの池や沼が点在し、豊かな水辺環境が形成されています。
- ・ 「日本の棚田百選」（農林水産省）に選定されている大岡、信州新町及び中条地区の棚田など良好な農村環境が維持されている地区があります。
- ・ 農業用水用に多くのため池が存在し、山間地における貴重な水辺空間を形成しており、シナイモツゴなど貴重な生物が確認されています。
- ・ 傾斜地が多くを占め、地域内での宅地化への土地利用の転換は多くありません。集落は点在し、集落間を結ぶ道路は狭い区間が多く存在しています。

● 市民アンケートの結果に基づく住民意識

- ・ 環境に対する満足度について、全ての項目で市全域の満足度を上回っており、80～90%の市民が満足と回答しています。
- ・ 他地域と異なり、川などの水のきれいさについても満足度が80%を超えています。



＜市民の環境に対する満足度(中山間地域)＞
資料)H22年度市民アンケート

(3) 地域の課題と解決に向けた取組の指針

地域の特性に基づき、現地調査結果やアンケート調査結果等を参考に抽出した地域特有の課題と、それを解決するための取組の指針を下表に示します。

表6 中山間地域特有の課題と取組の指針

環境課題	取組の指針
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山間地にゴミの不法投棄が見られます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不法投棄の監視(パトロール)や撤去の指導などの強化を図ります。 <p>(関連施策)</p> <p>1313 不法投棄の防止と適正処理</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業用ため池の水質は、経年的には改善の傾向が見られますが、依然としてCODが高い池も見られます。また、近年水田の減少などから、ため池の維持管理が十分行われていないものも見られます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水質などの環境監視を計画的に行い、環境汚染の防止・低減に努めます。 ・ 環境にやさしい農業を推進するとともに、ため池の持つ環境価値を保全・創出します。 <p>(関連施策)</p> <p>2111 計画的な環境監視の実施 3234 環境にやさしい農業の促進</p>

- 山間部の中小河川は良好な環境を維持していますが、集落周辺の河川水質の改善には継続して取り組む必要があります。
 - 水生生物調査にもとづく水質判定結果 (H20) では、調査地点 22 地点のうち、17 地点で「きれいな水」と判定され、全体的に良好な水質が保たれています。また、前回調査時に比べ、悪化した地点は 1 地点のみです。
- 全戸水洗化や浄化槽の設置及び適正管理の監視指導に引き続き取り組みます。
(関連施策)
2121 全戸水洗化の推進

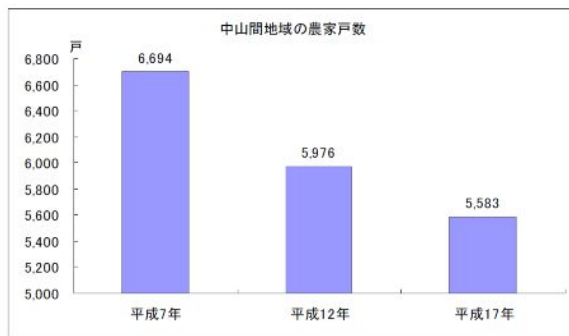
《水生生物から判定した河川の水質 (H20 結果) 》

河川名	地点名	水質階級	傾向 (H15 比)
浅川	真光寺ループ橋	I きれいな水	↑
駒沢川	塚田橋北	II 少しきたない水	↓
芋井濁沢	濁沢橋	I きれいな水	→
滝沢	平深沢	I きれいな水	→
除沢	橋詰入口	I きれいな水	→
高野川	明高神社東	II 少しきたない水	→
聖川	小田原橋	I きれいな水	→
聖川	戸口橋	II 少しきたない水	→
神田川	学園橋	II 少しきたない水	↑
蛭川	豊栄浄水場東	I きれいな水	→
蛭川	豊栄橋	I きれいな水	→
藤沢川	藤沢橋	I きれいな水	→
赤野田川	赤野田橋	III きたない水	→
笹平沢	保科川合流点	I きれいな水	→
保科川	保科小学校北	I きれいな水	→
高岡川	保科川合流点	I きれいな水	→
楠川	大橋	I きれいな水	新規
楠川	折橋	I きれいな水	新規
小川	三嶋神社西	I きれいな水	新規
小川	四角面橋	I きれいな水	新規
天神川	鬼無里の湯北	I きれいな水	新規
樋ノ口沢	樋ノ口橋	I きれいな水	新規

※「水質階級分類」

水質階級	水質状況
水質階級 I	きれいな水
水質階級 II	少しきたない水
水質階級 III	きたない水
水質階級 IV	大変きたない水

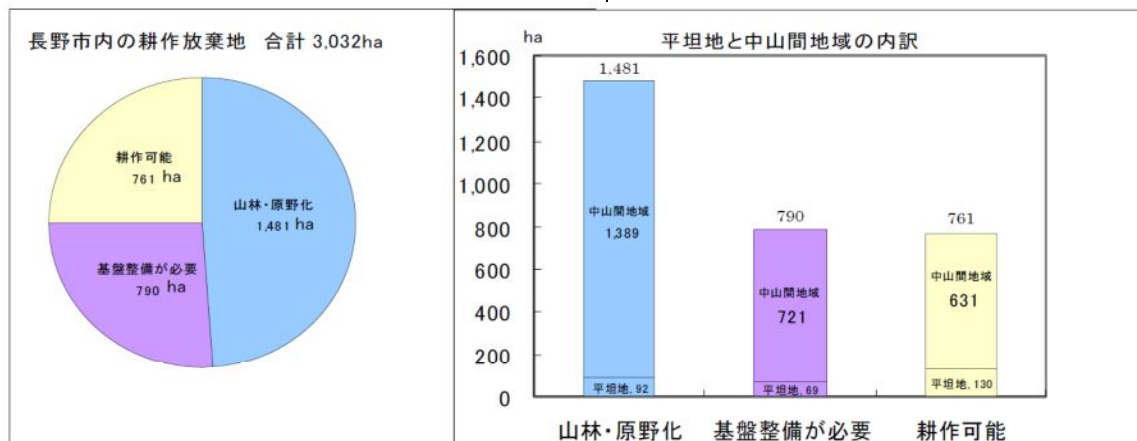
- 農家の減少により耕作放棄地が増加しており、森林の荒廃化とともに、里山の生態系の健全性と持続性が失われつつあります。
- 生態系のバランスが崩れることで、イノシシやシカなど、農業に対する鳥獣被害が拡大しています。



- 新規就農者の支援や、耕作放棄地の有効活用を促進します。
- 里山の生態系保全を検討します。特に、棚田やため池などを含めた水田生態系の保全を検討します。
- 野生鳥獣被害の防止と対策を推進します。対策の一つとして、電気柵と再生可能エネルギーの組み合わせも検討します。

(関連施策)

- 3116 野生鳥獣被害の防止と対策の推進
- 3211 里山保全策の検討
- 3231 農地による環境保全機能の維持向上
- 3233 新規就農者の支援
- 4326 自然景観の保全



(資料) 長野市やまざと振興計画

- 自然林や植林地において、林業を取りまく状況の変化から、森林の荒廃化が進行しています。
- 林地残材や間伐材等を木質バイオマスとして利用する適切なシステムが構築できれば、雇用を生むことが出来、地域の活力を維持するためにも有効な手段となります。

- 森林の持つ多様な公益的機能を維持しつつ、林業の振興・活性化を促進します。
- 林地残材、間伐材等の収集・運搬システムを構築します。
- 木質バイオマスをペレット等に加工する施設等の整備を検討します。
- 木質バイオマスの「需要 (チップボイラー、ペレットストーブ等)」の創出を推進します。
- 里山の保全に取り組みます。

(関連施策)

- 3211 山里保全策の検討
- 3212 里山整備にかかわる民間団体の育成・支援

	<p>3213 里山に親しむ場と機会の創出</p> <p>3223 森林の安定的かつ健全な利用の促進</p> <p>5212 公共施設に対する再生可能エネルギーの導入推進</p> <p>5213 未利用の木質バイオマス資源の供給体制の整備及び需要拡大の促進</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 棚田や森林などは、環境教育の素材や観光資源としてのポテンシャルを秘めています。また、新幹線や高速道路などを活用することで全国から集客を期待できますが、十分な活用がなされていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農家民泊事業を推進し、全国に発信していきます。 ・ 森林整備体験や農業体験など、都市部へのPRを進め、里山保全の担い手として、また観光客として多くの人が訪れる仕組みを検討します。 <p>(関連施策)</p> <p>3213 里山に親しむ場と機会の創出</p> <p>3235 都市と農村の交流による農地の有効活用の促進</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域人口は減少の一途をたどっており、地域活力を維持するための取組が不可欠です。 ・ 市街地から遠いため、災害等に備えたエネルギーの自立に取り組むことが重要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「環境と経済の好循環」の確立を目指して、環境保全と地域の活性が両立する取組を検討します。 ・ 太陽光発電や小水力発電等の再生可能エネルギーを各種学校等の防災拠点として想定している施設へ積極的に導入するとともに、災害時の緊急電源となり得るシステムの構築を検討します。 <p>(関連施策)</p> <p>5213 未利用のバイオマス資源の供給体制の整備及び需要拡大の推進</p> <p>5215 防災拠点への再生可能エネルギーの導入検討</p>